

Yoshika Kaike ^{13th} Recital

まだ来ぬ春に想いを寄せて 小池芳子 第13回 ソプラノリサイタル

プログラム

オペラ『ドン・ジョバンニ』より
おっしゃらないで、いとしい人よ
オペラ『アンナ・ボレーナ』より
私の生まれたお城
オペラ『オテロ』より
柳の歌 ～アヴェ・マリア～

さくらさくら幻想曲
さくら横ちょう
桜のセレナーデ
しだれ桜
他



2026 (土)

1/10

14:00開演
13:30開場

小金井宮地楽器ホール・小ホール

小金井市本町 6-14-45/武蔵小金井駅(南口)徒歩1分

全席自由 3,500円

高校生以下半額(当日券各500円増)(未就学児入場不可)

プレイガイド 宮地楽器ホール窓口(042-380-8077)

後援 二期会日本歌曲研究会 小金井長野県人会

主催 オフィス K ☎ 090-4180-0795



Guest

Pianist 田中梢

Tenor 倉石真



出演者プロフィール



小池芳子(YOSHIKO KOIKE KOIKE) ソプラノ

4歳より故佐々木方子女史に師事。野沢南高校3年在学中に第35回毎日学生音楽コンクール独唱部門東日本大会第2位入賞。国立音楽大学声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。卒業演奏会、読売新人演奏会出演。二期会オペラスタジオ第33期修了時に優秀賞受賞。1993年よりイタリア・ミラノへ留学、ミラノ音楽院にて研鑽を積む。1995年ロータリー財団奨学金を得る。1996年マリア・カニツリア国際声楽コンクール・ファイナリスト。1997年帰国。

東京文化会館推薦オーディション合格。関西日伊コンクール、東京日伊コンクールに入選。第17回奏楽堂日本歌曲コンクール入選。これまでに『フィガロの結婚』、『こうもり』、『魔笛』、『イドメネオ』、『カルメン』などのオペラに出演。コスモホールのベートーヴェン第九演奏会のソリストを6年連続で務めた。近年は日本歌曲をライフワークとして、所属する二期会の日本歌曲研究会で研鑽を重ね、第1回定期演奏会より15回連続で出演。東京室内歌劇場主催公演にも積極的に参加し、小オペラシリーズ『アバラ城の恐怖』、『注文の多い料理店』、『みるなの座敷』に出演。

二期会会員、二期会日本歌曲研究会会員、東京室内歌劇場会員。



倉石 真(MAKOTO KURAISHI KURAISHI) テノール

小諸市出身。東京藝術大学声楽科卒業、大学院オペラ研究科修了。イタリア・ボローニャ国立音楽院で学ぶ。これまでに新国立劇場、日生劇場、ジェノヴァ歌劇場、トリエステ歌劇場などにソリストとしてオペラに出演、ことに2014、2016年團伊玖磨作曲オペラ『夕鶴』の与ひょう役として故佐藤しのぶの相手役を全国18回公演(上田サントミューゼを含む)務め、高い評価を得た(演出:市川右近、美術:千住博、衣裳:森英恵)。

最近ではさわかみオペラ振興財団の主催するジャパン・オペラ・フェスティバルで名古屋城、平城京跡、二条城を利用した野外オペラにソリストとして出演を続け、ボローニャ歌劇場オーケストラ及びパルマ、ヴェローナ各歌劇場合唱団とも共演を重ねている。

2022年12月のヴェルディのオペラ『仮面舞踏会』では主役のリッカルドを歌い絶賛を博す。2025年11月にはヨハン・シュトラウス2世生誕200年記念公演のオペレッタ『こうもり』でアルフレードを歌う。日本声楽アカデミー会員、東京音楽大学講師、聖徳大学兼任講師。



田中 梢(KOZUE TANAKA TANAKA) ピアノ

東京学芸大学音楽科卒業。モーツァルトウムサマーセミナー、合歓の里ドイツリート講習会などに参加する。サントリーブルーローズ、王子ホール等でリサイタルを行う。コンチェルトのソリストとしても、指揮者大町陽一郎氏とチャイコフスキーのコンチェルトを演奏するなど多数出演している。またお話と演奏の楽しいコンサート「ピアノびっくり箱」を浜離宮朝日ホール他各地で開催し、歌・ダンスなどとコラボレーションを試みている。伴奏者としての活動も多く、器楽曲、歌曲、オペラ、ミュージカル、ポピュラーなどジャンルを超えて多数のソリストと共演し、かつ絶大なる信頼を得ている。合唱の分野でも多くの合唱団で指導・演奏の経験を持つ。伴奏者としてのCD録音も多数、2020年にピアノソロアルバム「SOLEIL」発売。2023年3月まで東京藝術大学オペラ科非常勤講師、現在東邦音楽大学及び大学院講師として後進の指導にあたっている。

会場案内

